

TDB TEIKOKU NEWS daily

最新ニュースはここにアクセス

http://www.tdb-news.com/

1/15
wed.

2014

NO.13762

◎ 海外ビジネス最前線 イギリス発①

女性と企業のグローバル化

◎ TDB Watch

ドコ行く2014

◎ ビジネスランチャー

【第102回】 ネットワーク

◎ 企業動向速報

サエラ [雑貨卸] (大阪)

宇治多賀茶業 [茶葉販売] (兵庫)

ナガサカ [土木工事] (兵庫)

丸巳織機 [婦人服卸] (東京)

総合印刷東京 [印刷請負] (東京)

クロスシード [消費者・事業者向け貸金業] (東京)

KCコンサルティング [システム受託開発] (東京)

主な債権者割引

リンク [LCC運航を計画] (福岡)

善洋商事 [不動産売買・管理] (沖縄)

戸出物産 [明治29年設立、

機械加工、繊維製品製造] (富山)

熊谷商店 [利洋紙卸] (青森)

◎ 開示情報ウォッチ

原弘産、フェリシモ、ディー・ディー・エス、
ミネルヴァ・ホールディングス

発行所: 株式会社 帝国データバンク

大阪支社 〒550-8691 大阪市西区筋本町1-6-18 TEL:06-6443-5601(大代表)
TEL:06-6441-3100(営業部)
京都支店 TEL:075-223-5111 滋賀支店 TEL:077-566-8230
神戸支店 TEL:078-331-7024 球磨川支店 TEL:079-224-1492
奈良支店 TEL:0742-263231 和歌山支店 TEL:073-433-3128
岸和田支店 TEL:072-221-7613 但馬支店 TEL:0773-23-3875
(本社) 〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20 TEL:03-5775-3000(大代表)
URL: http://www.tdb.co.jp

PAGE
01

第二種郵便物認可

TEIKOKU NEWS 関西版

2014/01/15 wed. | 05

【第102回】

ネットワーク

企業コード: 581215754

所在地: 大阪市中央区内平野町1-2-9 グランドビル大手前3階

代表者: 柳田 仁志 氏 電話: 06-6946-5555

創業: 1987年(昭和62年)10月 設立: 1988年(昭和63年)9月

事業内容: 電話代行秘書サービス

URL: http://www.tel-network.com/

使命感を持って、

円滑なビジネスの支援を目指す

当社の創業は1987年。それから四半世紀以上にわたって、多くの企業やその経営者にとっての力強い味方として存在しつづけてきたのが(株)ネットワークだ。

当社の事業の柱は、電話秘書代行サービスである。当社顧客オフィス宛ての電話を、当社オペレータが顧客企業名にて対応。発信者の名前や用件などを確認し、顧客に逐次報告する仕組みだ。電話秘書センターとして専用回線300本以上を有しているという。

顧客からすると電話秘書代行を利用するメリットは様々なものが挙げられる。なかでも、①初期コストを抑えて起業したい②電話番の人件費を大幅に削減したい③外出時にオフィスが不在になりがち④留守番電話ではなく必ず対応したい、といった要望を抱える中小企業の経営者にとっては、現代では欠かせないビジネスであると言っても過言ではないだろう。

そうした企業の悩みを解消して「円滑なビジネスの支援に役立ちたい」というのが、柳田社長の信念でもある。携帯電話が発達した最近では、そうした需要が減少するのではといった不安も無かったわけではないだろうが、携帯電話の場合では商談中や乗り物での移動中に電話対応出来ないことがあるため、逆に固定電話回線での代行のほうが信頼感に結びつくことのほうが結果的には多いようだ。

柳田社長の自慢のひとつに、在籍する女性秘書スタッフの優秀さがある。顧客からすれば、正確・迅速でキメ細かな連絡を要求することは当然だが、当社スタッフはまさにかゆいところに手が届くような対応を心掛けているという。顧客から、当社担当は是非あのスタッフにして欲しいと指名が入るケースも多いとのこと。当社を長年利用している企業が多く



代表 柳田仁志氏

い大きなひとつの理由だろう。
一方で、起業直後から当社を利用してきた顧客企業のなかには、規模が大きくなるに連れ当社を利用することがなくなることもままあるようだが、社長にとってはそれもひとつの喜びとしてとらえているという。顧客の成長がなによりも楽しみであり、それが当社の評価にも繋がると自負しているようだ。

主力の電話秘書代行の顧客は、一般企業のほかにも会計事務所、司法書士事務所、建築設計事務所などのいわゆる「士業」も多いという。そのほか、コールセンター受注代行サービスや鍼灸師受付サービスなど、様々な場面で顧客のビジネスチャンスを逃さないためのサポート体制を用意しているのも強みだ。

近年では、自社事務所のなかに併設するかたちでレンタル会議室、レンタルオフィス、レンタル机部門も開設。また、昨年には光・デジタル通信機器システムも増設するなど、既存顧客からの要望に応えるかたちで、さらに新たな展開を進めているところである。急速にデジタル化の流れが速くなっているこの時代だが、それだけに円滑なコミュニケーションの重要度も強まっている。今後、当社の存在価値もますます高まっていくに違いない。

(取材・文/和家浩紀)